

# 2000年1月1日～2020年3月31日の間に 川崎医科大学附属病院、川崎医科大学附属川崎病院、川崎医科大学 総合医療センターにおいて胃癌の治療を受けられた方へ

—「腹腔洗浄細胞診陽性胃癌の予後の検討」へのご協力のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学消化器外科学	特任准教授	遠藤俊治
研究分担者	川崎医科大学消化器外科学	教授	上野富雄
	川崎医科大学消化器外科学	特任教授	藤原由規
	川崎医科大学総合外科学	教授	山辻知樹
	川崎医科大学消化器外科学	講師	東田正陽
	川崎医科大学消化器外科学	講師	窪田寿子
	川崎医科大学消化器外科学	臨床助教	岡本由佑子

## 1. 研究の概要

胃癌の手術のときに、おなかの中に癌細胞が散らばっていた人は再発しやすいといわれています。そのような人にはどのような手術がよいか、どのような抗がん剤をいつ使えばよいか、はっきりしたデータがありません。この研究では、過去に手術を受けた人のデータを集めて、どのような人が再発しやすいか、どのような治療が適切かを研究し、今後の胃癌患者さんの治療方針の目安にします。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2000年1月1日～2020年3月31日の間に川崎医科大学附属病院、川崎医科大学附属川崎病院、川崎医科大学総合医療センターで胃癌の手術を受けられた方約60人、および共同研究機関で胃癌の手術を受けられた方約90名を研究対象とします。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2021年3月31日

### 3) 研究方法

2000年1月1日～2020年3月31日の間に川崎医科大学附属病院、川崎医科大学附属川崎病院、川崎医科大学総合医療センターにおいて胃癌の手術を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに腹腔洗浄細胞診陽性のデータを選び、予後に関する分析を行い、術式や治療法別の予後比較検討を行います。

### 4) 使用する試料・情報の種類

情報：年齢、性別、胃癌のステージ、治療法、治療成績 等

### 5) 試料・情報の保存＜及び二次利用＞

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学消化器外科学教室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2020年6月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 消化器外科

氏名：遠藤俊治

電話：086-462-1111 内線 26503（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-462-1199

#### <研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学消化器外科学

研究代表責任者 川崎医科大学消化器外科学 特任准教授 遠藤俊治

#### 共同研究機関

国立病院機構大阪医療センター 外科 医長 西川和宏

大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター 消化器外科 副院長 藤谷和正

市立東大阪医療センター 消化器外科 部長 池永雅一

八尾市立病院 外科 医長 川田純司

### 3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。